

令和6年度 長野県田川高等学校 学校評価表

74長野県田川高等学校

<b>建学の精神</b> 『質実剛健、尚学共助の校風と知徳体の調和のとれた学びの場を目指す』(昭和57年11月1日)	
<b>校 是</b> 誠 実 意 欲 創 造	
<b>教 育 目 標</b>	<b>重点目標</b>
1. 真理を探究し、平和を尊び、自主的に行動する力を身につける。	1. 学力の充実を図り、日々基礎・基本を重視して思考・判断・創造力を育み、生徒の希望する進路実現を目指す。
2. 身心を錬磨し、不屈の精神を養う。	2. 生徒一人ひとりが意欲を持って諸活動に取り組み、達成感を得ることのできる学校づくりを目指す。
3. 勉学に励み、品性を陶冶する。	3. PTA(保護者)・地域(同窓会)・教員との三者の連携、協働により生徒を育み、開かれた学校づくりを目指す。
	4. すべての生徒と職員が誠実な心を持って規範意識を高め、いじめ・体罰を許さない、安心安全な学校を創造する。

評価項目	評価の観点	評価(%)※				現状・経過	成果・課題	改善策・向上策
		A	B	C	D			
学習の充実と進路実現 (重点目標 1)	教育課程・シラバスに沿って、基礎基本の定着を図る授業展開ができたか。							
	生徒に学ぶ理由を考えさせ、ICT機器等の活用などにより、意欲を喚起し、学習習慣を身につける指導を行うことができたか。							
	進路実現のための適切な情報提供と、個々の生徒の希望に添った進路指導ができたか。							
	キャリア教育を推進し、生徒が希望進路を実現できるように、進路意識の向上を図ることができたか。							
自主活動の活性化 (重点目標 2)	蒼穹祭・クラスマッチなどの学校行事を充実したものにできたか。							
	生徒会活動・クラブ活動を活性化させ、田川高校全体の活力を高めることができたか。							
	清掃活動にきちんと取り組むよう指導できたか。							
開かれた学校づくり (重点目標 3)	PTA・同窓会と連携して、魅力のある、地域から信頼される学校づくりを進めることができたか。							
	webページ・各種通信・公開授業・中学生体験入学など様々な機会をとらえ、田川高校を発信することができたか。							
規範意識と自他を敬愛する心 (重点目標 4)	遅刻指導など、基本的な生活習慣を構築させる指導ができたか。							
	交通安全・頭髪指導など、モラル・規範意識の向上を図る指導ができたか。							
	生徒の人権意識を高め、いじめ・暴力のない学校づくりができたか。							
	生徒個々の内面に寄り添って相談にのり、生徒の心身の健康を保つための支援ができたか。							

【〔達成度〕 A:ほぼ目標を達成した B:どちらかといえば目標を達成した C:どちらかといえば達成できなかった D:達成できなかった】

※ 評価は全職員による